



## 2022年2月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年7月9日

上場会社名 株式会社 ワキタ

上場取引所 東

コード番号 8125 URL <http://www.wakita.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 脇田貞二

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総務部長 (氏名) 成山敦彦

TEL 06-6449-1901

四半期報告書提出予定日 2021年7月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2022年2月期第1四半期の連結業績(2021年3月1日～2021年5月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年2月期第1四半期	17,675	10.5	1,755	16.9	1,753	12.6	1,091	13.9
2021年2月期第1四半期	19,753	0.2	1,501	2.7	1,557	0.6	958	3.9

(注) 包括利益 2022年2月期第1四半期 1,290百万円 (5.9%) 2021年2月期第1四半期 1,219百万円 (52.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年2月期第1四半期	21.02	
2021年2月期第1四半期	18.46	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年2月期第1四半期	134,705	96,880	71.5
2021年2月期	137,477	97,150	70.3

(参考) 自己資本 2022年2月期第1四半期 96,321百万円 2021年2月期 96,632百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年2月期		0.00		30.00	30.00
2022年2月期					
2022年2月期(予想)		0.00		33.00	33.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2022年2月期の連結業績予想(2021年3月1日～2022年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	75,200	1.6	5,700	5.1	5,800	2.4	3,500	9.7	67.39

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2022年2月期1Q	52,021,297 株	2021年2月期	52,021,297 株
期末自己株式数	2022年2月期1Q	87,186 株	2021年2月期	87,176 株
期中平均株式数(四半期累計)	2022年2月期1Q	51,934,114 株	2021年2月期1Q	51,934,329 株

(注) 期末自己株式数には役員向け株式交付信託が保有する当社株式を含めて記載しております。また、期中平均株式数(四半期累計)の算定に当たり、その計算において控除する自己株式に、役員向け株式交付信託が保有する当社株式を含めております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(追加情報)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2021年3月1日～2021年5月31日)におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の再拡大により経済活動が抑制され厳しい状況で推移いたしました。新型コロナワクチンの接種が本格的に始まりその効果が期待されますが、変異株拡大の懸念もあり、引き続き先行き不透明な状況が続いております。

当社グループを取り巻く環境は、建機事業においては、新型コロナウイルス感染症の再拡大による企業収益悪化の影響を受け、民間設備投資は減少傾向となりましたが、公共投資を中心に建設市場は堅調に推移しております。商事業においては、遊技設備等の競争激化に伴う受注減少により引き続き厳しい状況が続いております。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、176億75百万円(前年同期比10.5%減)、営業利益は17億55百万円(前年同期比16.9%増)、経常利益は17億53百万円(前年同期比12.6%増)、そして親会社株主に帰属する四半期純利益は、10億91百万円(前年同期比13.9%増)となりました。

セグメントの経営成績は、次のとおりであります。

#### ① 建機事業

建機事業では、賃貸部門は公共事業を中心としたレンタル需要もあり堅調に推移したものの、新型コロナウイルス感染症による工事の一時中止や工期・発注の延期の影響等もあり、売上高はほぼ横ばいとなりました。販売部門は連結子会社の業績寄与等もあり売上高・利益面ともに伸長いたしました。

その結果、建機事業全体の売上高は、151億93百万円(前年同期比3.5%増)、セグメント利益は、11億82百万円(前年同期比16.0%増)となりました。

#### ② 商事業

商事業では、販売部門は競争激化による遊技設備等の受注減に伴い売上高は減少いたしました。賃貸部門は介護事業を行う連結子会社サンネットワークリブ株式会社の業績が寄与したことより利益面では伸長いたしました。

その結果、商事業全体の売上高は、11億82百万円(前年同期比69.1%減)、セグメント利益は、1億32百万円(前年同期比17.5%増)となりました。

#### ③ 不動産事業

不動産事業では、賃貸部門において保有している商業ビルやマンション等の稼働率が堅調に推移し、売上高・利益面ともに伸長いたしました。

その結果、不動産事業全体の売上高は、13億円(前年同期比4.3%増)、セグメント利益は、4億40百万円(前年同期比19.3%増)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ27億71百万円減少し、1,347億5百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金の減少25億82百万円などによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ25億2百万円減少し、378億24百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金の減少15億31百万円、未払法人税等の減少5億20百万円などによるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ2億69百万円減少し、968億80百万円となりました。これは主に、利益剰余金の減少4億68百万円などによるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年2月期の連結業績予想につきましては、2021年4月9日の決算発表時に公表いたしました数値と変更はございません。

なお、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、経済や企業活動は影響を受けておりますが、当社グループでは、このような状況は当連結会計年度末までには収束し、翌連結会計年度より経済は緩やかに回復するとの仮定をしております。

ただし、新型コロナウイルスによる経済活動への影響は不確実性が高いため、今後も当該感染症の動向を注視し、業績予想の修正が必要となった場合には、速やかにお知らせいたします。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年5月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	21,124	21,226
受取手形及び売掛金	24,958	22,375
有価証券	5,373	5,870
商品	2,880	2,884
貯蔵品	114	97
その他	404	331
貸倒引当金	△102	△93
流動資産合計	54,754	52,693
固定資産		
有形固定資産		
貸与資産(純額)	9,773	9,363
賃貸不動産(純額)	43,141	42,970
土地	8,281	8,281
その他(純額)	6,026	6,138
有形固定資産合計	67,222	66,753
無形固定資産		
のれん	8,030	7,757
その他	358	425
無形固定資産合計	8,388	8,183
投資その他の資産		
投資有価証券	4,703	4,798
退職給付に係る資産	620	618
その他	2,191	2,085
貸倒引当金	△403	△427
投資その他の資産合計	7,111	7,075
固定資産合計	82,722	82,011
資産合計	137,477	134,705
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,771	13,239
短期借入金	1,540	1,480
1年内返済予定の長期借入金	3	3
未払法人税等	1,309	789
賞与引当金	350	731
その他	7,236	6,951
流動負債合計	25,210	23,194
固定負債		
長期借入金	3	2
役員株式報酬引当金	74	81
役員退職慰労引当金	15	16
退職給付に係る負債	213	222
その他	14,809	14,305
固定負債合計	15,116	14,629
負債合計	40,327	37,824

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2021年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年5月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	13,821	13,821
資本剰余金	16,627	16,627
利益剰余金	67,064	66,596
自己株式	△107	△107
株主資本合計	97,406	96,937
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,251	1,331
繰延ヘッジ損益	△16	64
土地再評価差額金	△2,144	△2,144
退職給付に係る調整累計額	135	131
その他の包括利益累計額合計	△773	△616
非支配株主持分	517	559
純資産合計	97,150	96,880
負債純資産合計	137,477	134,705

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2020年3月1日 至2020年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2021年3月1日 至2021年5月31日)
売上高	19,753	17,675
売上原価	15,096	12,536
割賦販売未実現利益繰入額	84	23
割賦販売未実現利益戻入額	101	79
売上総利益	4,674	5,195
販売費及び一般管理費	3,173	3,439
営業利益	1,501	1,755
営業外収益		
受取利息	5	3
受取配当金	3	7
仕入割引	11	9
為替差益	7	11
投資事業組合運用益	33	10
その他	21	10
営業外収益合計	83	53
営業外費用		
保険解約損	—	24
支払利息	25	25
その他	2	5
営業外費用合計	27	55
経常利益	1,557	1,753
特別利益		
固定資産売却益	13	0
投資有価証券売却益	—	28
特別利益合計	13	28
特別損失		
固定資産売却損	—	0
固定資産除却損	7	1
特別損失合計	7	2
税金等調整前四半期純利益	1,563	1,780
法人税、住民税及び事業税	678	728
法人税等調整額	△90	△62
法人税等合計	587	665
四半期純利益	975	1,114
非支配株主に帰属する四半期純利益	16	23
親会社株主に帰属する四半期純利益	958	1,091

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2020年3月1日 至2020年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2021年3月1日 至2021年5月31日)
四半期純利益	975	1,114
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	215	78
繰延ヘッジ損益	31	102
退職給付に係る調整額	△3	△4
その他の包括利益合計	243	176
四半期包括利益	1,219	1,290
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,196	1,248
非支配株主に係る四半期包括利益	22	42



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積り)

前連結会計年度の有価証券報告書に記載した(追加情報)(新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積り)の仮定について、重要な変更はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2020年3月1日 至 2020年5月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
	建機事業	商事事業	不動産事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	14,677	3,829	1,247	19,753	—	19,753
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	0	—	0	△0	—
計	14,677	3,829	1,247	19,754	△0	19,753
セグメント利益	1,019	113	368	1,501	—	1,501

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2021年3月1日 至 2021年5月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
	建機事業	商事事業	不動産事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	15,193	1,182	1,300	17,675	—	17,675
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1	0	—	2	△2	—
計	15,195	1,182	1,300	17,677	△2	17,675
セグメント利益	1,182	132	440	1,755	△0	1,755

(注) 1 セグメント利益の調整額△0百万円は、棚卸資産の調整額であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。